

経営健全化方針に基づく取組状況（令和2年度）

○ 法人名 有限会社 エバーグリーン

○ 経営健全化方針を策定した理由

債務超過額が3,960,396円発生したため、策定したもの。

○ 財政的リスクの状況

（単位：千円）

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	目標達成年度 (令和4年度)
債務超過額	3,960	3,311	1,975	0
事業の内容に応じて時価 で評価した場合の債務超 過額	—	—	—	—
土地開発公社のうち債務 保証又は損失補償の対象 となっている5年以上の 土地の簿価総額(A)	—	—	—	—
損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額(B)	—	—	—	—
標準財政規模(C)	—	—	—	—
実質赤字比率(%)	—	—	—	—
(A) / (C) (%)	—	—	—	—
(B) / (C) (%)	—	—	—	—

○ 主な取組状況（令和2年9月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・組織、人員の見直しを行い、平成29年度において3名、平成30年度において1名、令和元年度において1名の退職者があったが、職員の採用は行っていない。
- ・令和2年5月に増資を行い、資本金を10,000千円とした。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・平成30年3月に経営健全化検討委員会を開催し、進捗管理、評価、検証を実施した。
- ・令和元年8月に諸塚村監査員に経過報告を行い、検証、指導をいただいた。
- ・令和元年9月に経営健全化検討委員会を開催し、進捗管理、評価、検証を実施した。
- ・令和元年9月に諸塚村議会に対し、経過報告を行った。
- ・令和2年8月に諸塚村監査員に経過報告を行い、検証、指導をいただいた。
- ・令和2年9月に経営健全化検討委員会を開催し、進捗管理、評価、検証を実施した。

○ 法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	
資産総額	18,033	5,676	5,467	
(うち現預金)	(11,349)	(2,685)	(2,231)	
(うち売上債権)	(5,956)	(1,925)	(1,925)	
(うち棚卸資産)	(713)	(1,008)	(1,302)	
負債総額	21,993	8,987	7,442	
(うち当該地方公共団 体からの借入金)				
純資産総額	△ 3,960	△ 3,311	△ 1,975	

(損益計算書から)

	平成29年度 決算	平成30年度 決算	令和元年度 決算	
経常収益	59,471	55,729	55,128	
経常費用	69,014	55,000	53,710	
経常損益	△ 9,543	729	1,418	
経常外損益	△ 81	△ 81	△ 81	
当期純損益	△ 9,624	648	1,337	